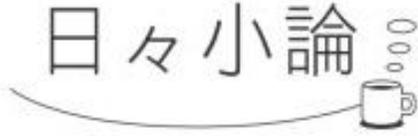


# 希望の言葉

論説委員 田中伸明



昨年3月、ICCの担当判事としてロシアのA大統領に逮捕状を出した。侵攻したウクライナから多くの子どもを連れ去った戦争犯罪を問うた。今年3月の所長就任後は、イスラエルとイスラム組織B双方の首脳への逮捕状請求をトップとして主導する。ガザでの深刻な人道危機と、イスラエルでの民間人殺害と拉致の刑事責

任を見逃すまいとしている。反発は大きい。ロシアからは赤根さん自身が指名手配され、イスラエルの後ろ盾の米国からも報復を示唆された。両大国の激しい非難にさらされる重圧は並大抵ではないはずだ。今、欧米主導の正義は大きく揺らいでいる。ガザ危機への有効な対応を打ち出せず、死者は3万6千人を超えた。特に米国のなりふり構わぬイスラエル擁護の姿勢には「二重基準」との批判と不信が渦巻いている。その中で「独立性」を貫くICCは存在感を増す。逮捕状を出しても執行機関を持たないため「絵に描いたC」との批判も根強いが、不正を不正と言える存在が今ほど必要な時はない。このところ存在感の薄い日本外交だが、ICCへの資金拠出が世界一である点は大いに評価している。赤根さんを支え、法の支配を実現してほしい。

その言葉に思わず目が留まった。何度も読み返し、かみしめる。失われかけた正義への信頼を取り戻せる気がした。  
①「重大な犯罪に対して責任を追究しなければ、復讐と暴力のサイクルをさらに助長する」「持続的な平和は、法の支配によってのみ築かれると信じる」国際刑事裁判所（ICC）の所長赤根智子さん(67)が東京新聞のインタビューに語った言葉だ。今の世界が渴望する理念を明快に示していた。

②「復讐を示唆された。両大国の激しい非難にさらされる重圧は並大抵ではないはずだ。今、欧米主導の正義は大きく揺らいでいる。ガザ危機への有効な対応を打ち出せず、死者は3万6千人を超えた。特に米国のなりふり構わぬイスラエル擁護の姿勢には「二重基準」との批判と不信が渦巻いている。その中で「独立性」を貫くICCは存在感を増す。逮捕状を出しても執行機関を持たないため「絵に描いたC」との批判も根強いが、不正を不正と言える存在が今ほど必要な時はない。このところ存在感の薄い日本外交だが、ICCへの資金拠出が世界一である点は大いに評価している。赤根さんを支え、法の支配を実現してほしい。」

左の記事を読んで下の問いに答えましょう。

1 傍線部①について、イスラエルが引き起こした「重大な犯罪」とは何ですか。本文中から10字程度で抜き出して書きましょう。

2 空欄A Bに入る言葉を書きましょう。

A	B
---	---

3 傍線部「報復を示唆(しさ)された」の意味を、次の中から1つ選んで記号で書きましょう。

- ㊦復讐を指示された
- ㊧お礼を示された
- ㊨考え直すようそれとなく知らされた
- ㊩仕返しをほのめかされた

4 空欄Cに入る言葉を書きましょう。(漢字でもひらがなでも可)

## NIEワークシートのこたえ（2024年6月6日公開）

◆ワークシート「法律は希望(国語 社会)」  
2024.6.6付 朝刊 オピニオン 解答

- 1 ガザでの深刻な人道危機
- 2 A プーチン B ハマス
- 3 ㊦
- 4 餅(もち)